

### 体力向上プラン2013

学校名		中学校	校長名						
本校の児童・生徒の体力の現状		<ul style="list-style-type: none"> <li>本校の学区は広範囲に及ぶため、9割以上の生徒が自転車通学であるが、冬期間を中心に保護者の自動車送迎も少なくない。</li> <li>昨年度の体力テストより、各学年とも全国平均とほぼ同じであるが、現2年生男女と3年女子はバランスが悪い。持久走とシャトルランは具体的な記録を意識させて実施したため、例年に比べて比較的良い結果となっている。</li> <li>部活動が活発な学校で、中体連でも上位に入る部活も多いが、運動に取り組まない生徒も少なくなく、運動をする生徒としない生徒との2極化が進んでいる。</li> </ul>							
昨年度の成果と課題		<ul style="list-style-type: none"> <li>女子の運動部加入率は5割弱だが、体育の単元に合わせクラスマッチを計画し、文化部の生徒や運動に苦手意識をもつ生徒も意欲的に活動した。</li> <li>体力テストの結果を元に体づくり運動を実施したところ、家でも実践したり、今後の生活で取り入れていこうと考えたりする姿があった。</li> <li>新教育課程実施に伴う、年間計画を作成し直し、実施した。学年で系統立てた単元配置ができていない部分を今年度修正する。</li> </ul>							
今年度の具体目標		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 仲間とかかわりながら、自分の技能を向上させていこうとする態度を養う ～班での活動・仲間同士の声かけ・グループでの学習カードなどを通して～</li> <li>② 温かい人間関係の中、お互いが切磋琢磨する ～さまざまなランキングの掲示・ながのスポーツスタジアムへの参加～</li> </ul>							
具体的な取組計画	1校1運動	<p>【内容】 なわとび(8の字ジャンプ、連続ジャンプ)の実施</p> <p>【実施回数、時間】 年度当初の学級づくりの期間と体力テストの評価の時期、「体づくり運動」の中において実施。また、学級の時間にも取り組んでいく。 (今まで本校では参加していなかった「ながのスポーツスタジアム」にも参加)</p>							
	教科体育	<ul style="list-style-type: none"> <li>年間計画を作成し、年度当初に全生徒に配布し見通しを持たせた。単元の系統を明らかにし、学年ごとに達成させたい学習内容を明確化し、それに合わせた教材研究をしていく。</li> <li>ドリルゲームの結果をランキング表示し、互いに記録を高めていく場の設定。</li> </ul>							
	特別活動 その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>文化祭の中での「体育祭(仮称)」(リレー競技、大縄跳び等を実施)</li> <li>球技クラスマッチ(学年ごとに実施)</li> </ul>							
	部活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>部活動での取り組みが日常の学校生活改善につながるような意識づけ。</li> <li>生徒会とともに、運動部での活躍の様子を全校に広め、お互いに刺激しあう。</li> </ul>							
評価方法 (体力テスト以外)		<ul style="list-style-type: none"> <li>ランキング掲示やながのスポーツスタジアムへの参加 (単年度ではなく、継続して実施していく)</li> </ul>							
25年度の新体力テスト実施予定	4-5月実施	1年	2年	3年	4年	5年	6年	実施予定 学年に○	
小学校「運動遊び」「体づくり運動」DVDの活用状況又は 中学校「コアトレーニング」DVD(4月配布)の確認				活用(確認)した					活用(確認)しない
記載者職・氏名									